

保健課

健康管理実施状況等調査の結果をお知らせします

共済組合と所属所とでつくる健康管理推進協議会では、健康管理と安全衛生に関する所属所間の情報交換に役立てることを目的に、各所属所の健康管理の実施状況等について調査しています。

令和3年度の健康管理実施状況等の調査結果（対象 56 所属所）を取りまとめましたのでご報告します。

●安全衛生管理委員会について

1. 安全衛生委員会（衛生委員会）の設置

設置している	51
設置していない	4
他の事業場と共同で設置している	1

2. 衛生管理者の選任状況

選任している	50
選任していない	5
無回答	1

衛生管理者は共済組合全体で 91 人、うち有資格者が 81 人です。

※常時 50 人以上の労働者を使用する事業場には衛生管理者の選任が義務付けられています。

共済組合では、組合員の健康管理・保持・増進を図るために、所属所が実施する健康管理対策事業の推進を目的に、衛生管理者の資格取得等に係る費用について助成を行っています。

3. 安全衛生委員会（衛生委員会）の開催状況

安全衛生委員会（衛生委員会）の開催有無について

開催した	50
開催しなかった	6

安全衛生委員会（衛生委員会）の開催回数について

1～2回	23
3～4回	2
5回以上	25

■安全衛生委員会（衛生委員会）で挙げられた主な問題点

- ・新型コロナウイルス拡大防止の観点から、書面による開催となった。

4. 衛生管理者の活動状況（複数回答）

委員会への出席	49
職場環境巡視への同行	25
メンタルヘルスに関する相談窓口	19

その他として共済組合レセプト健診等データに基づく助言、指導や、採用1、2年目の職員を対象に健診結果の個別説明等の回答がありました。

5. 産業医の活動状況（複数回答）

安全衛生委員会に出席した	41
健康相談を実施した	30
職場巡視を実施した	24

その他として健康診断結果や過重労働の状況による面接指導、産業医健康管理講座による講義を実施等の回答がありました。

●特定保健指導の実施状況について

1. 特定保健指導利用者選出

指導対象者のうち希望者に利用させた	40
原則、指導対象者全員に利用させた	9
指導対象者のうち所属所で利用者を選出した	3
その他	4

2. 特定保健指導対象者に対する利用勧奨（利用への働きかけ）

実施した	46
実施しなかった	10

● 健診結果による事後指導（2次検診、医療機関への受診状況含む）の実施状況

1. 事後指導の実施（複数回答）

事後指導について

実施した	49
実施しなかった	7

事後指導の実施形態について

通知により、再受診するよう勧告した	30
個人ごとに面談を行った	15
その他	4

事後指導の実施者

産業医	26
所属所の保健師または看護師	7
健診機関の保健師	6
その他	20

2. 事後指導対象者の要件（複数回答）

事後指導対象者の要件

共済総合健診で所見を指摘された者	35
産業医または保健師が指定した者	16
希望者	8
共済総合健診の受診者全員	5
その他	7

その他、健診結果で「要精検」項目があつたが、精密検査等の報告がない職員等という回答がありました。

● 職場における健康管理対策事業について

1. 職場における健康管理対策事業の実施（複数回答）

職場における健康管理対策事業の実施有無

実施した	46
実施しなかった	10

実施した事業

インフルエンザ予防対策	22
健康に関するセミナー（講演会）等の事業	12
職場体操	11
レクリエーション事業	7
スポーツ事業	4
自治体（各市町村）主催の事業への参加	1
その他	14

2. その他の主な事業内容

市で実施している健康ポイント事業に参加、受動喫煙防止対策研修会の実施、昼休憩時間でのラジオ体操実施など

● 共済総合健診結果や医療費等の統計データの活用について

1. データの活用状況

共済総合健診結果や医療費等の統計データ、レセプト・健診等データ分析システムからの提供帳票の活用について

活用した	43
活用しなかった	13

2. 活用の場面（複数回答）

データを活用している所属所のうち、データの活用場面について

衛生管理（安全衛生委員会）	40
事後指導	15
健康管理対策事業	5
メンタルヘルス対策	3

3. 活用している情報（複数回答）

所属所で管理している共済総合健診結果	29
（レセプト・健診等データ分析システムから定期提供される）所属所別現状分析表	29
（7月頃配布される）健康度レポート、健康度レポート（経年比較）	12
（レセプト・健診等データ分析システムから定期提供される）リスクパターン別集計表	10
レセプト・健診等データ分析システムから隨時提供される帳票	6
国等から公表されている各種統計表	2
その他	1

4. 具体的な活用方法

- ・健診結果の各項目において、「要精検」「要治療」のあった職員に対し、医療機関への受診勧奨に活用した。
- ・産業医による健診結果分析に活用し、分析結果を安全衛生委員会で情報共有した。昨年度との比較や課題の分析に活用した。
- ・各職場へ周知した。
- ・健診の受診状況や他所属所との比較について周知した。

● 共済組合が実施する保健事業（健康づくりの取組（運動セミナー・健康づくりサポート事業等））について

1. アプリ・個人のスマートフォン等（モバイル端末）を使用した取組について

実施できる	40
実施できない	16

取組について、個人の同意が必要、休日・通勤時の利用は可能等のご意見がありました。

2. リモート方式でのセミナー実施について（複数回答）

所属所の会議室等に集合して聴講するリモート方式セミナー	47
個人のスマートフォン等(モバイル端末)で聴講するリモート方式セミナー	18

リモート方式でのセミナー実施について、リモート形式で使用できる端末に限りがある、リモート方式のほうが参加しやすい等のご意見がありました。

提供帳票のご紹介

共済組合では組合員の健康増進を目的として以下の帳票を提供しています。

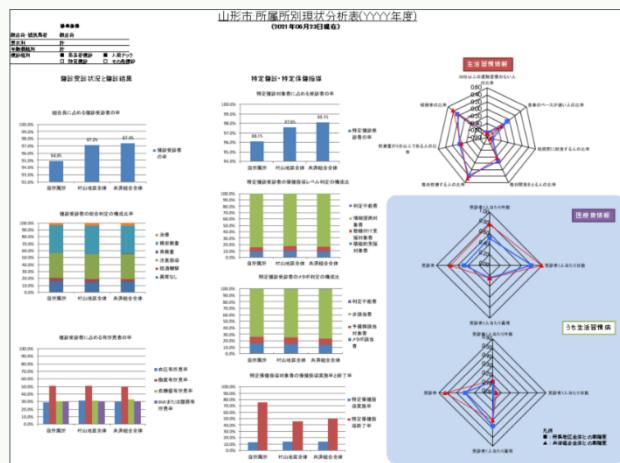
所属所での健康状況の把握、保健事業の推進などにご活用ください。

●所属所現状分析表、特定健診リスクパターン表（年2回（6月、11月）提供）

共済組合が運用する「レセプト・健診等データ分析システム」により作成

健康リスク、生活習慣、特定健診受診率など、組合員の健康状態などを性別・年齢階層別に集計し、

地区および共済組合全体と比較して示した資料です。



●健康度レポート（年1回（7月頃）提供）

組合員の健康状態を点数化して、組合全体と比較した所属所の状況、経年変化を示した資料です。

